

令和3年2月4日(木)

令和2年度ダム技術研究発表会審査結果

一般財団法人ダム技術センター
理事長 川崎 正彦

ダム技術研究発表会の目的は、ダム事業の建設及び管理に携わる技術者の技術向上に広く資するために、ダム技術に関する論文を募集し、最新技術の情報交換および討論の場として、発表会を開催するものであります。

今年度は新型コロナウイルス拡大防止の観点からWEB開催となりました。

令和2年度ダム技術研究発表会の最優秀賞、優秀賞は以下の方々になります。

最優秀賞 造成アバットメントにおける新たな継目構造の導入による施工の合理化
大分県玉来ダム建設事務所 渡邊 奏也 様

優秀賞 内ヶ谷ダム右岸やせ尾根部の対処 ～施工段階における検証～
岐阜県長良川上流河川開発工事事務所 桑原 寛訓 様

優秀賞 浜松市沿岸域防潮堤の竣工までの道のり
静岡県浜松土木事務所沿岸整備課 福田 達樹 様

来年度も引き続きダム技術研究発表会をよろしく申し上げます。

〈事務局〉

一般財団法人ダム技術センター
狩生・渡邊
TEL ; 03-5815-4161
FAX ; 03-5815-4162
E-mail ; kenkyu-h@jdec.or.jp